

特殊詐欺事件の発生について

1 認知日

令和7年3月12日(水)

2 発生日時

令和7年3月11日(火) 午前9時ころから午後4時45分ころまでの間

3 被害品

現金 272万円

4 被害者

和歌山市内居住の20代女性

5 状況

令和7年3月11日午前9時ころ、兵庫県警察の警察官を名乗る男から、被害者の携帯電話に「あなたのキャッシュカードが犯罪に使われていました。兵庫県警に出頭しなさい。」などと言われ、被害者がすぐに出頭できない旨答えると、「それでは電話で事情聴取します。口座はいくつありますか。残高はいくらですか。」などと聞かれたので、口座や残高を答えました。

その後、検事を名乗る男から「身の潔白を証明するためにあなたの資金調査をします。こちらが指定する口座にお金を振り込んでください。身の潔白が証明されれば返金します。」などと言われ、相手方が指定する口座に3回にわたり合計272万円を振り込みました。

その後、被害者は、相手の電話番号をインターネットで検索したところ、「詐欺電話」等と表示されたことから、当署に届け出たものです。

6 その他

和歌山県警察では、

特殊詐欺被害防止専用フリーダイヤル

その話ホンマに大丈夫? かけて損なし『ちょっと確認電話』

電話番号 0120-508 (これは) -878 (わなや)

を開設(24時間)しています。

有名人を騙って「必ず儲かる」、「投資の仕方を教えてあげる」、見知らぬ人から「友達申請」や「必ず儲かる」、「電子マネーを買って番号を教えて」、「キャッシュカードを渡して」、「保険料を還付します」といったことを電話やメール、SNSで受ければ、すぐにちょっと確認電話にて確認してください。